



信州つばさプロジェクト 韓国留学報告

3年3組 栗田 希さん

昨年11月に、県のプロジェクトである信州つばさプロジェクトの一環で、3-3 栗田 希さんが韓国へ1週間の短期留学へ行きました。その様子について、栗田さんに報告していただきます。

Q1. 信州つばさプロジェクトとは？

長野県の高校生が、将来世界の様々な分野で活躍できる人材になるために、海外留学を支援する事業です。短期留学中心の「県企画プログラム」と高校生が企画・提案できて、長期留学が可能な「個人プログラム」があります。

Q2. なぜ韓国へ行こうと思ったのですか？

今まで渡航歴がなく、新しいことにチャレンジしてみたいという思いがあり、海外留学に興味を持ち始めました。そんな時、外務省が推進する「対日理解促進交流プログラム」が日韓文化交流基金のもと、県企画プログラムとして実施されることを学校を通じて知り応募しました。

Q3. 大まかにどんな1週間を過ごしましたか？

韓国の歴史や文化を深く学ぶ機会がたくさんありました。K-POPダンス体験や韓国料理、伝統衣装の韓服を着るなど、様々なアクティビティを通して韓国文化を学びました。また、現地の学生との交流も貴重な経験になりました。旅行では味わえない貴重な経験ができました。

Q4. 特に印象に残っていることはありますか？

韓国の歴史や文化をたくさん学べたことがよかったです。特に、民俗村で伝統的な家屋を見学したり、念願の韓服を着て写真を撮ったりしたことは貴重な経験でした。また、現地の高校生や大学生との交流も楽しく、国際交流の大切さを学びました。そして、7日間を通してたくさんの美味しい本場の韓国料理を味わえて幸せでした。



Q5. 韓国の人たちと交流して

感じたことはありますか？

韓国の学生や通訳さんをはじめ、コンビニや飲食店の店員さんが日本に興味を持ってくださることがわかり嬉しかったです。韓国の人々の温かさに触れ、言葉が違ってても、笑顔やジェスチャーで通じ合う楽しさを知りました。また、韓国文化への興味が渡韓前より深まり、韓国語学習への意欲も向上しました。

Q6. 今回の経験をこれからの生活や進路に

どのように活かしていきますか？

このプロジェクトで学んだ「挑戦することの大切さ」を忘れずに、4月から始まる公務員としての仕事に活かしたいです。地域の方々のため、そして社会のために貢献できるよう、「挑戦」を恐れず、新しいことに積極的に取り組み、日々成長していきたいです。また、韓国の方々との交流も続け、国際交流にも力を入れていきたいです。



風越高校の今を発信

風越高校の普段の活動の様子や、部活動大会結果、その他情報を日々発信しています。ぜひご覧ください！！

飯田風越高校HP

<https://www.nagano-c.ed.jp/fuetsuhs/>

同窓会HP

<https://fuetsu-reunion.com/>

校長ブログ

<https://www.nagano-c.ed.jp/fuetsuhs/posts/blog1.html>

